



## 新年のご挨拶

### 『「住まう」に、寄りそう。』を目指して

一般社団法人  
全国賃貸不動産管理業協会  
会長 佐々木正勝

「住まう」に、寄りそう。



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員各位におかれましてはお健やかに新年をお迎えのことと大慶に存じます。

昨年は、関係各位におかれましては全宅管理の各種事業に深いご理解とご協力をいただき、円滑な組織運営ができましたことに衷心より感謝申し上げます。

今年度はオンライン配信形式による2つのセミナーを開催、①「みんなで考えるこれからの高齢者入居」セミナーは4月12日から2週間開催し、視聴者から「高齢者入居の何が問題で、何がその対応策かを提示してもらえた」「実際に困っていた事例の対処方法を知ることができた」等の評価をいただきました。

②「賃貸管理サミット2024」は9月30日から5日間、4年連続で開催し、毎年大変な反響で今年度は過去最高の1070名の申込みがあり、講演内容にも高い評価をいただきました。

また、理事・監事研修会を7月17日に開催、国土交通省不動産・建設経済局の中野晶子参事官他担当官から

「不動産業による空き家対策推進プログラム」についてご説明いただきました。参加された理事・監事より各地域での取り組みや実情を踏まえた課題に対する質疑や要望が多数発言され、貴重な意見交換の場となりました。

私たちのスローガン『「住まう」に、寄りそう。』を会員の皆様とともに実践してきた成果として、会員数は年々増加し、12月時点で6900社を超えております。

そのような中、昨年は青森県・徳島県・長崎県支部が設立、秋田県・熊本県支部の設置も承認され、来年度からは全国41支部体制となります。今後も強靱な組織の確立に向けた事業展開を図るとともに、更なる賃貸不動産管理業の適正化に向け、全宅連と連携の上、国土交通省等関係機関とも協議を重ねてまいります。最後に皆様方の益々のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。